

# POWER FILE★1143

FM  
94.9



## 東急カルチャーウォーク2018 岡崎・下鴨・東山“哲学の道”を歩く～先人の叡智をたどる～

### 明治元年から150年。明治浪漫の薫りをたどるウォークイベント。

さまざまなテーマに沿って名所をつないで歩く「東急カルチャーウォーク」が、10月20日(土)に開催されました。関西東急会とKBS京都が主催するウォークイベントで、今回で第27回を数えます。明治元年からちょうど150年の節目にあたる今年は、「岡崎・下鴨・東山“哲学の道”を歩く～先人の叡智をたどる～」と題して実施。720名がエントリーし、当日は京都の街に残る明治浪漫の薫りを感じながら散策しました。

今回は、海平アナに加えて森谷威夫アナが4年ぶりに参戦。参加者と一緒に街歩きを楽しみながら、コース上の各ポイントからラジオへリポートを届けました。

### 明治期の京都に吹いた近代化の風を感じて。道中、リポートも発信。

岡崎公園を発着地点に、岡崎・東山界隈をめぐる約9キロのコース。参加者は朝9時頃から順次、街歩きに出発しました。

森谷・海平コンビは、スタート地点から「羽川英樹の土曜は旅気分」(土/8時30分～11時55分)にリポート発信。関西東急会の川井会長と一緒に、参加者の様子やイベントへの期待をお伝えしました。

コース上のポイントで、スタンプを集めながらのウォーキング。岡崎公園を出発した一行は、冷泉通から秋の気配がただよいはじめた疏水沿いへ。近代都市・京都をかたちづくる大きな契機となった琵琶湖疏水事業。明治文明の息吹を体感しながら歩き、熊野神社・京都大学総合博物館前を経て、鴨川公園をめざしました。



田中神社までやってくると、ここでまたラジオリポートをお届けしました。さまざまなポイントに時代衣裳姿の俳優さんがスタンバイし、参加者をタイムトリップ気分にするこのイベント。リポートでは、そんな東映

剣会の俳優さんにマイクを向けて話を聞きました。

その後、御蔭通から疏水沿い、銀閣道をゆったりと散策。哲学の道では、明治の偉人や文人墨客に想いを馳せながら、その風情に浸りました。

若王子神社近くで、最後のリポートタイム。参加者にねだられて記念撮影する俳優さんや、ここまでコース上の名所を堪能してきた参加者たちの声を織り交ぜながら、街歩きの醍醐味とイベントの楽しさをラジオからもお伝えしました。また、ファンと一緒にイベントに参加している京都のアイドルグループ「Purple☆NEO」にもインタビュー。まだまだ元気いっぱいの様子が伝わるリポートとなりました。



京都でも屈指の観光スポットである永観堂・南禅寺あたりまでやってくると、散策旅もあわずか。森谷・海平をはじめ、参加者みなさんも爽やかな表情で平安神宮の大鳥居をくぐり、ゴールしました。

### 岡崎公園でゴールイベント開催。トークショーや抽選会に沸くひととき。

ゴール地点の岡崎公園では、「岡崎であい・いきいきパーク2018」を開催中。13時前にはステージで繰り広げられていたラジオ特番の公開生放送にもおじゃまして、楽しかったウォーキングを振り返りました。

オンエア終了後は、東急スポーツオアシスインストラクターの指導のもと、



一同でストレッチ体操。ウォーキングで疲れた身体を心地よくクールダウンしました。さらに日本映画界の巨匠、中島貞夫監督を迎えてのトークショーや、散策を盛り上げていただいた俳優陣による殺陣パフ

オーマンスも実施。素敵な賞品が当たる抽選会もヒートアップし、参加者と一緒に楽しい時間を過ごしました。

たくさんの参加者と交流できた森谷・海平も大満足の日。改めて京都の街の魅力と人のあたたかさにもふれたイベントとなりました。

